

2026 年 9 月 28 日

リコー、360 度カメラ「RICOH THETA X」本体搭載の AI で 物件の集客用写真を自動生成

～1 回の撮影で、ポータルサイトや自社サイト、チラシなどに使える集客用写真を複数生成。

「RICOH360 ビジネスパッケージ 集客 AI」の新機能として 10 月中旬提供開始～

株式会社リコー（社長執行役員：大山 晃、以下 リコー）は、不動産事業者向けサービス「RICOH360 ビジネスパッケージ 集客 AI」（2026 年 5 月提供開始）において、360 度カメラ「RICOH THETA X」の不動産専用モデル本体に搭載した AI が、撮影した 360 度画像から物件の集客用写真を自動生成する新機能「THETA 内画像切り出し機能」を、2026 年 10 月中旬より提供開始します。生成した写真は、不動産ポータルサイトへの掲載、自社サイトや SNS、チラシなど、集客のための様々な用途に利用できます。本機能は、RICOH THETA X のカメラ本体に搭載した AI が、1 回の撮影で得た 360 度画像から空間や設備を認識し、集客用の写真を複数生成するものです。従来、営業担当者が 360 度撮影とは別にデジタルカメラやスマートフォンで行っていた写真の撮影や選定の負担を軽減し、物件情報の早期掲載と集客用コンテンツの充実を支援します。

リコーは、360 度画像と AI を組み合わせて写真や動画などの集客用コンテンツを自動生成することで、不動産事業者の集客業務を支援しています。2026 年 5 月には株式会社 LIFULL（代表取締役社長：伊東 祐司、以下 LIFULL）と連携し、360 度画像から物件紹介動画を自動生成する取り組みを発表しました。今回の新機能はその第二弾として、動画に加えて写真の生成にも対応するものです。1 回の撮影から多様な集客用コンテンツを生成できる環境を提供し、不動産事業者の業務効率化と集客力向上に貢献します。

背景

不動産業界では、物件情報をいち早く、かつ豊富に発信することが反響獲得の重要な要素となっています。一方で、営業担当者は物件ごとに複数の写真を撮影し、集客用の写真を選定する業務に多くの時間を費やしています。撮影漏れや写真不足によって追加撮影や物件への再訪問が発生することもあり、業務の効率化が求められています。

近年は物件の内見や紹介において 360 度画像の活用が進んでいますが、360 度画像を撮影していても、ポータルサイトへの掲載やチラシ作成などの集客用途には、別途通常の写真を用意する必要がありました。

こうした課題を解決するため、リコーは RICOH THETA X に搭載した AI を活用し、360 度画像から集客用写真を自動生成する「THETA 内画像切り出し機能」を開発しました。

THETA 内画像切り出し機能の特徴

1. カメラ本体搭載 AI が、撮影と同時に集客用写真を自動生成

物件を不動産専用 THETA で 1 回撮影するだけで、カメラ本体に搭載した AI が空間や設備を認識し、

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL：050-3814-2806（直通） E-mail：koho@ricoh.co.jp

お客様の問い合わせ先 RICOH360 <https://www.ricoh360.com/contact/>

360 度画像の中から集客に適した範囲を切り出します。さらに、水平と画角を整えた通常の写真を自動生成します。処理はカメラ内で完結するため、撮影担当者は従来の撮影フローを大きく変えることなく利用できます。

2. 撮影から掲載準備までの業務を効率化

撮影後すぐに 360 度画像から集客用写真を得られるため、追加撮影や写真選定の負担を軽減し、物件情報の発信までのリードタイム短縮を支援します。

3. 1 回の撮影から、用途を問わず使える複数の写真を生成

1 回の撮影で得た 360 度画像から複数の写真を生成し、不動産ポータルサイトへの掲載に加え、自社サイトや SNS、チラシなど、さまざまな集客用途に利用できます。先行して提供している動画の自動生成と組み合わせることで、1 回の撮影データの活用価値をさらに高めます。

4. 広い空間の魅力を伝える写真を生成

不動産事業者を対象とした検証では、リビングや居室、バルコニーなどで高い評価を獲得しました。特にリビングでは、空間の広がりや開放感が伝わりやすい点が評価されています。



お客様への提供価値

本機能により、不動産事業者は 1 回の撮影で得た 360 度画像から集客用写真を効率的に生成できるようになり、物件情報の迅速な発信と集客用コンテンツの充実を実現します。また、撮影からコンテンツ制作までの業務負担を軽減することで、営業担当者が顧客対応や提案活動により多くの時間を充てられる環境づくりを支援します。

リコーは今後も、「RICOH360 ビジネスパッケージ 集客 AI」を通じて、不動産事業者の集客業務における生産性向上と顧客価値向上の実現を目指してまいります。

LIFULL HOME'S との取り組みについて

リコーは 2026 年 5 月、LIFULL と連携し、「RICOH360 ビジネスパッケージ 集客 AI」を活用した賃貸物件向け集客用コンテンツの自動生成の取り組みを発表しました。第一弾として、RICOH THETA で撮影した 360 度画像から物件紹介動画を自動生成する仕組みを提供しています。

今回の「THETA 内画像切り出し機能」はこの取り組みを拡張するもので、動画に加えて集客用写真の生成まで支援します。本機能は、不動産・住宅情報サービス「LIFULL HOME'S」向けに提供している「RICOH360 ビジネスパッケージ 集客 AI」の契約事業者向け機能として提供し、不動産事業者の業務負荷軽減と集客力向上の両立を支援していきます。

■本件に関するお問合せ先

RICOH360 お問い合わせページ

<https://www.ricoh360.com/contact/>

■関連情報

「RICOH360 ビジネスパッケージシリーズ」ソリューションページ

<https://www.ricoh360.com/packages>

不動産・住宅情報サービス「LIFULL HOME'S」

<https://www.homes.co.jp/>

■関連ニュース

リコー、LIFULL と連携し 360 度空間データと AI で賃貸物件の動画コンテンツを自動生成する取り組みを開始

https://jp.ricoh.com/release/2026/0511_1

* 社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

｜リコーグループについて｜

リコーグループは、世界約200の国・地域で、AIをはじめとする先進テクノロジーと、長年培ってきたプリンティング領域の強みを基盤に、ワークプレイスにおける業務変革を支援するサービス・ソリューションを提供しています。また、商用・産業印刷事業や、インクジェット技術を応用した新たなソリューションの展開を通じて、お客様の価値創出を支えています(2026年3月期グループ連結売上高2兆6,083億円)。

“はたらく”に歓びを 創業以来90年にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、ワークプレイスの変革を通じて、人ならではの創造力の発揮を支え、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://jp.ricoh.com/>